

受賞者からのコメント

対象：医学部・保健医療学部 1年		
医療人育成センター教養教育研究部門(化学)	准教授	有木 茂
<p>「授業を行うにあたって工夫していること」</p> <p>講義の内容が多すぎて、講義スライドの進み方や、話のスピードが速くなることだけは避けるように心がけています。</p> <p>そのため、講義内でどこまで教えるのか、内容の取捨選択には時間をかけています。</p>		
<p>「学生への要望・アドバイス等」</p> <p>「基礎生化学」では第二学年の「生化学」を学ぶ上で必要な、化学に関する基礎知識、生体物質の基礎知識、有機化学の基礎を学びます。講義内では取り扱いきれない内容もありますし、講義内では理解が追い付かないこともあると思いますが、その場合にはまず自己学習してみてください。指定教科書はありませんが、図書館に生化学や有機化学に関する書籍が何冊かあります。一つの教科書で理解できなくても、複数の教科書を読むと必ず理解できると思います。</p> <p>自己学習の内容を確認したい場合や教科書を読んでも理解できない場合は、いつでも質問に来てください。学生のみなさんが質問に来てくれることで、教員は講義内で伝わりにくかったところを確認することができ、次年度からの講義に役立てることが出来ます。</p> <p>生化学では、構造式や代謝経路など複雑で覚えにくいものがたくさん出てきます。</p> <p>いきなり丸暗記しようとする人もいますが、一通り代謝の流れを理解したら、まずは代謝調節に関わる段階、疾患と関連する部分など、ポイントとなる部分をしっかり自分の言葉で説明できるようになってください。</p> <p>また、様々な代謝経路がどのように関連しているのかを整理してみるとより理解が深まります。</p>		